

富士山のコーナーの設置

～富士山関係資料の収集・保存・利用～



富士宮市立中央図書館（静岡県富士宮市） <http://library.city.fujinomiya.shizuoka.jp>

基本データ（数値はH25年現在）

住所	富士宮市宮町13-1
電話番号	0544-26-5062
人口（図書館が所在する市町村）	131,744人
職員数（うち有資格者数）	31人（22人）
蔵書数	458,598点
登録者数	102,344人
年間貸出冊数（H24）	789,518点

目的・趣旨

世界遺産富士山のあるまち「富士宮市」の図書館として、郷土の誇りである富士山に関する資料を積極的に収集している。また、保存とともに「富士山コーナー」を設置し利用推進も図っている。

取組概要

- 富士山資料の収集
書籍、雑誌、版画、絵はがきなど約2,200点
- 「富士山コーナー」を設置（中央図書館レファレンス室）
約1,600点で構成
- 富士山関係事業の開催
講座、講演会、展示会、資料紹介など
- 子供向け「富士山」の案内広報紙を作成配布
（富士山の日発行）



「富士山コーナー」

特徴

- 展示に工夫

「平成25年2月23日富士山の日」

資料の紹介

※静岡県は2月23日を「富士山の日」とする条例を制定（平成21年12月）



「富士山世界遺産登録」

（平成25年7～8月）

特設コーナーを設置

富士山の切手・絵葉書なども展示



- 富士宮市独自に富士山資料の分類番号を設定

FY	富士山
FY 0	総記
FY 1	宗教・富士講
FY 2	歴史・地理・登山・伝記
FY 3	社会・法律・関係
FY 4	民俗・伝説
FY 5	地学・地質学・火山・洞穴
FY 6	自然・動物・植物
FY 7	産業・交通・観光
FY 8	芸術・写真集
FY 9	文学・文学碑

取組の成果と今後について

所蔵資料に、貴重資料は少ないが、数量的には充実したコレクションと考えている。

6月の世界遺産登録後から利用者が増えている。

子供たちが学習に活用できる資料の収集と作成、貴重資料のデジタル化とインターネットでの提供が必要だと考えている。世界遺産に登録されたことで収集範囲の見直し（追加）も検討している。